

○立命館慶祥高等学校学則

1995年12月 8 日

規程第331号

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この学則は、学校教育法にもとづき、立命館慶祥高等学校に関する必要な事項を定める。

(目的)

第2条 本校は、教育基本法および学校教育法に則り、総合学園立命館における中等教育機関として、学校教育法第71条の規定にもとづく、立命館慶祥中学校との一貫教育を実施し、学力・人格の形成につとめ、社会の有為な形成者を養成することを目的とする。

(名称)

第3条 本校は立命館慶祥高等学校と称する。

(位置)

第4条 本校の位置は、北海道江別市西野幌640番地1とする。

(併設型中高一貫教育)

第5条 本校は、学校教育法第71条の規定にもとづき、立命館慶祥中学校との一貫教育を実施する。

(学校評価)

第6条 校長は、本校の教育活動および学校運営の状況について自己評価を行う。

- 2 校長は、前項に定める自己評価の結果をふまえて学校関係者評価を行う。
- 3 校長は、自己評価および学校関係者評価の結果を公表する。
- 4 校長は、自己評価および学校関係者評価の結果を理事長に報告する。

(学校評議員)

第7条 本校に学校評議員を置く。

- 2 学校評議員に関する必要な事項は、学校評議員規程による。

第2章 修業年限、学年、学期及び休業日

(修業年限)

第8条 本校の修業年限は3年とする。

(在籍年限)

第9条 本校の在籍年限は最長6年とする。

(学年)

第10条 学年は4月1日より始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第11条 学年を分けて次の2学期制とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から3月31日まで

(休業日)

第12条 休業日は次の通りとする。

- (1) 国民の祝日に関する法律に定める日
  - (2) 日曜日
  - (3) 学園創立記念日
  - (4) 春季休業日 4月1日から4月7日まで
  - (5) 夏季休業日 7月25日から8月22日まで
  - (6) 冬季休業日 12月21日から1月11日まで
  - (7) 学年末休業日 3月20日から3月31日まで
  - (8) 前各号に定めるもののほか、校長が教育上特に必要と認めた日
- 2 教育上必要があり、かつやむを得ない事情がある場合は、前項にかかわらず休業日に授業を行うことがある。
- 3 非常変災その他急迫の事情があるときは、臨時に授業を行わないことがある。

### 第3章 課程・学科及び収容定員

(課程・学科及び収容定員)

第13条 本校の課程、学科および収容定員は次の通りとする。

課程	学科	収容定員			
		1年	2年	3年	計
全日制	普通科	305	305	305	915

### 第4章 教育課程及び授業日数

(教育課程)

第14条 教育課程は別表1に定める。

- 2 教育課程は、高等学校学習指導要領の基準に基づき編成する。
- 3 教育課程の編成にあつては、立命館慶祥中学校との協議を経る。

(授業日数)

第15条 授業日数は毎学年210日以上とする。

第5章 学習の評価・評定及び課程の修了、卒業  
(学習評価・評定)

第16条 学習の評定は5段階とする。ただし、数値的な評価になじまないものはこの限りではない。

2 学習の評価および評定に関する必要な事項は、別に定める。

(課程の修了)

第17条 各学年の課程の修了は、別に定めるところにより校長が認定する。

2 各学年の課程の修了認定は、学年末に行う。ただし、第34条により留学を許可された場合は、この限りではない。

(原級留置)

第18条 校長は、学年の課程を修了することができない生徒に対し、教育上必要があると認められる場合は、別に定めるところにより、原級に留め置くことがある。

(卒業認定)

第19条 校長は、全学年の教育課程を修了した者に対し、卒業を認定する。

2 校長は、卒業を認定した者に対し、卒業証書を授与する。

第6章 職員組織

(職員組織)

第20条 本校に次の教職員を置く。

- (1) 校長
- (2) 副校長
- (3) 教頭
- (4) 主幹教諭
- (5) 教諭
- (6) 養護教諭
- (7) 司書教諭
- (8) 講師
- (9) 事務長
- (10) 事務職員
- (11) その他必要な教職員

2 前項に定めるもののほか次の者を置く。

- (1) 学校医
  - (2) 学校歯科医
  - (3) 学校薬剤師
- (校務の運営)

第21条 本校の運営は、学校法人立命館の設置する小学校、中学校および高等学校運営規程による。

#### 第7章 入学、退学、転学、休学、留学等

##### (入学資格)

第22条 本校の第1学年に入学することができる者は、次の各号の一に該当する資格を有し、かつ、入学者の選抜に合格した者または第24条第3項に該当する者とする。

- (1) 中学校もしくはこれに準じる学校を卒業した者、または中等教育学校の前期課程を修了した者
- (2) 学校教育法第57条および同法施行規則第95条の規定により、校長が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

##### (入学志願)

第23条 入学を志願する者は、所定の期日までに、入学願書のほか別に定める書類および入学検定料を添えて校長に願出しなければならない。

- 2 入学検定料の納付に関する必要な事項は、別に定める。

##### (入学者の選抜)

第24条 入学志願者に対し、入学者選抜要項により入学者の選抜を行う。

- 2 前項の選抜による合格者は、校長が決定する。
- 3 立命館慶祥中学校の教育課程を修了した入学志願者に対しては、入学者の選抜を行わない。

##### (入学許可)

第25条 入学者の選抜に合格した者、または前条第3項に該当する者は、所定の期日までに入学金を納付し、別に定める書類を提出しなければならない。

- 2 校長は、前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。
- 3 入学金の納付に関する必要な事項は、別に定める。

##### (保護者)

第26条 入学者の選抜に合格した者、または第24条第3項に該当する者の親権者または後見人は、保護者として届け出たうえ、誓約書を提出しなければならない。

- 2 保護者は、学校の教育活動に協力しなければならない。
- 3 保護者は、住所や氏名などの届出内容を変更したときは、速やかに届け出なければならない。
- 4 保護者が死亡または失踪したとき、新たな保護者は速やかに届け出なければならない。  
(編入学)

第27条 校長は、教育上支障がないと認められる場合は、第1学年の途中または第2学年以上の相当の学年に編入学を許可することができる。

- 2 編入学に関する必要な事項は、別に定める。  
(転入学)

第28条 校長は、特別の事情があり、教育上支障がないと認められる場合は、第1学年の途中または第2学年以上の相当の学年に転入学を許可することができる。

- 2 転入学に関する必要な事項は、別に定める。  
(編転入学資格)

第29条 編入学または転入学できる者は、相当年齢に達し、校長が前各学年の課程を修了したと同等以上の学力があると認めた者とする。

(再入学)

第30条 本校を退学または除籍になった者が再入学を志願するときは、校長に願い出ることができる。ただし、第37条第1項第2号による除籍、または懲戒による退学の場合は、再入学することはできない。

- 2 再入学を願い出ることができる期間は、退学または除籍となった年度から翌年度の所定の日までとする。
- 3 校長は、第1項の願い出が正当であり、教育上支障がないと認められる場合は、再入学を許可することができる。
- 4 再入学に関する必要な事項は、別に定める。  
(編転入学・再入学の志願、選抜、入学手続き、保護者)

第31条 編入学、転入学および再入学は、第23条から第26条までを準用する。

(休学)

第32条 生徒が疾病その他やむを得ない事情により3か月以上出席できないときは、校長に休学を願い出ることができる。

- 2 校長は、前項の願い出が正当であると認めた場合は、休学を許可することができる。
- 3 休学期間は当該年度内で3か月以上とする。ただし、留学を理由とする休学の場合はこ

の限りではない。

4 休学期間を超えても復学できないときは、校長は退学を命じることがある。

5 休学に関する必要な事項は、別に定める。

(復学)

第33条 休学中の生徒が復学しようとするときは、校長に願い出て許可を受けなければならない。

(留学)

第34条 生徒が外国の高等学校に留学しようとするときは、校長に留学を願い出ることができる。

2 校長は、前項の願い出が教育上有益であると認められる場合は、1年の範囲内でこれを許可することがある。

3 校長は、留学先での履修を本校における履修とみなし、別に定めるところにより単位の修得を認定することができる。

4 留学に関する必要な事項は、別に定める。

(転学)

第35条 生徒が他の学校に転学しようとするときは、校長に願い出て許可を受けねばならない。

(退学)

第36条 生徒が疾病その他やむを得ない事情により退学しようとするときは、校長に願い出て許可を受けなければならない。

(除籍)

第37条 校長は、次の各号のいずれかに該当する者を除籍することができる。

- (1) 授業料、教育充実費または在籍料を納めない者
- (2) 在籍年限を超えた者
- (3) 休学期間を超えてなお復学しない者
- (4) 休学期間終了日までに所定の手続をとらなかった者
- (5) 入学手続き完了者で、就学意思がない者
- (6) 死亡した者もしくは行方不明になった者

2 除籍に関する必要な事項は、別に定める。

## 第8章 学費等

(授業料等およびその他納付金)

第38条 授業料等とは、授業料および教育充実費をいう。

- 2 入学検定料、入学金、授業料等および在籍料（以下、「学費等」という。）の額は別表2に定める。

（学費等の納付）

第39条 保護者は、生徒の在学中、所定の期日までに授業料等を納付しなければならない。

- 2 保護者は、休学を許可された場合、在籍料を納付しなければならない。
- 3 特別な事情のある場合は、別に定めるところにより、授業料等を減免することがある。
- 4 学費等の納付に関する必要な事項は、別に定める。

（学費等の返還）

第40条 すでに納入した学費等の納付金は、返還しない。

- 2 前項にかかわらず、退学、転学、除籍、休学、休学取消し、休学期間の延長または休学期間の短縮があった者については、授業料等または在籍料に相当する既納付額を返還することがある。

## 第9章 賞罰

（表彰）

第41条 校長は、学業および学校生活などにおいて他の生徒の模範となる生徒に対し、表彰することがある。

（懲戒および特別な指導）

第42条 校長および教員は、教育上必要があると認めるときは、生徒に懲戒および特別な指導を行うことができる。

- 2 懲戒のうち、訓告、停学および退学の処分は、校長が行う。
- 3 懲戒および特別な指導の実施にあたって必要な事項は、別に定める。

第43条 削除

（賠償）

第44条 生徒が本校の施設、設備または備品を破損または紛失した場合、保護者に賠償を求めることがある。

- 2 保護者は前項により賠償を求められたときは、速やかに賠償しなければならない。

## 第10章 改廃

（改廃）

第45条 この学則の改廃は、理事会において決定する。

附 則

この学則についての細則は校長が定める。

この学則は、1995年12月25日文部大臣の認可の日からこれを施行する。

附 則（1996年5月21日学費額決定に伴う一部改正）

この学則は、1996年4月1日から施行する。

附 則（1996年5月21日教育課程改正に伴う一部改正）

この学則は、1996年4月1日から適用する。

附 則（1997年3月7日普通科設置認可に伴う一部改正）

この学則は、1997年4月1日からこれを適用する。

附 則（1997年5月8日教育課程表の変更ならびに学費の改定に伴う一部改正）

この学則は、1997年4月1日から施行する。

附 則（1998年3月4日1998年度入学定員増加に伴う一部改正）

この学則は、1998年4月1日から施行する。

附 則（1998年3月4日石狩学区における1998（平成10）年度に限った臨時増募にともなう学則の一部改正）

この学則は、1998年4月1日から施行する。ただし、第3条の規定の収容定員に係る部分は、改正後の規定にかかわらず、

1998年度においては、「

学科	1年	2年	3年	計
普通科	330	270	270	870

」とし、1999年度においては、「

学科	1年	2年	3年	計
普通科	330	330	270	930

」とする。

附 則（1998年8月10日教育課程改訂および学費等改定にともなう変更）

この学則は、1998年4月1日から施行する。但し、適用は1998年度の新入生・在校生とする。

附 則（1998年12月4日流通経済科の普通科への転換による収容定員の変更に伴う一部改正）

この学則は、1999年4月1日から施行する。ただし、第3条の規定の収容定員に係る部分は、改正後の規定にかかわらず、1999年度においては、「

学科	収容定員
----	------



	1年	2年	3年	計
普通科	410	330	330	1,070
流通経済科	0	80	80	160

」とし、2000年度においては、「

学科	収容定員			
	1年	2年	3年	計
普通科	410	410	330	1,150
流通経済科	0	0	80	80

」とする。

附 則（1999年4月9日学費等改定に伴う別表4の変更）

この学則は、1999年4月1日から施行する。但し、適用は1999年度の新入生・在校生とする。

附 則（1999年12月12日校名変更および立命館慶祥中学校との併設型中高一貫教育実施に伴う変更）

この学則は、2000年4月1日から施行する。

附 則（2000年2月28日教育課程改訂及び収容定員の変更ならびに学費改定に伴う変更）

この学則は、2000年4月1日から施行する。但し、適用は2000年度の新入生・在校生とする。また、第3条の規定の収容定員に係る部分は、改正後の規定にかかわらず、

2000年度においては、「

課程	学科	収容定員			
		1年	2年	3年	計
全日制	普通科	350	410	330	1,090
全日制	流通経済科	0	0	80	80

」とし、2001年度においては、「

課程	学科	収容定員			
		1年	2年	3年	計
全日制	普通科	350	350	410	1,110

」とする。

附 則（2001年3月30日学費改定に伴う別表2および法人合併後の経過措置期間の

完了に伴う第25条の変更)

この学則は、2001年4月1日より施行する。但し、適用は2001年度の新入生・在校生とする。

附 則 (2001年8月1日流通経済科の廃止にともなう学則の一部変更)

この学則は、2001年8月1日より施行する。

附 則 (2002年3月8日収容定員減にともなう学則の一部変更)

この学則は、2002年4月1日から施行する。但し、第3条の収容定員に係る規定については、改正後の規定にかかわらず、

2002年度においては、「

課程	学科	収容定員			
		1年	2年	3年	計
全日制	普通科	345	350	350	1,045

」とし、2003年度においては、「

課程	学科	収容定員			
		1年	2年	3年	計
全日制	普通科	345	345	350	1,040

」とする。

附 則 (2002年3月27日学費改定に伴う別表2の変更)

この学則は、2002年4月1日より施行する。但し、適用は2002年度以降の新入生・在校生とする。

附 則 (2003年3月31日教育課程変更に伴う一部変更)

この学則は、2003年4月1日より施行する。

附 則 (2003年3月31日学費改定に伴う別表2の変更)

この学則は、2003年4月1日より施行する。但し、適用は2003年度以降の新入生・在校生とする。

附 則 (2003年11月28日理事会第44号および2004年2月24日北海道知事認可による収容定員減に伴う変更)

この学則は、2004年4月1日より施行する。ただし、第3条の収容定員に係る規定については、変更後の規定にかかわらず、

2004年度においては、「

課程	学科	収容定員
----	----	------

		1年	2年	3年	計
全日制	普通科	315	345	345	1,005

」とし、2005年度においては、「

課程	学科	収容定員			
		1年	2年	3年	計
全日制	普通科	315	315	345	975

」とする。

附 則（2004年1月23日理事会第60号および2004年2月25日北海道知事届出受理による改廃手続きの規定及び学費改定に伴う一部変更）

この学則は、2004年4月1日より施行する。ただし、適用は2004年度以降の新生・在校生とする。

附 則（2004年10月22日理事会議案第23号および2005年2月22日北海道知事認可による収容定員減に伴う変更）

この学則は、2005年4月1日より施行する。ただし、第3条の規定の収容定員に係る部分は、変更後の規定にかかわらず、

2005年度においては、「

課程	学科	収容定員			
		1年	2年	3年	計
全日制	普通科	305	315	345	965

」とし、2006年度においては、「

課程	学科	収容定員			
		1年	2年	3年	計
全日制	普通科	305	305	315	925

」とする。

附 則（2005年1月28日理事会第40号および2005年3月3日北海道知事届出受理による学費改定に伴う一部変更）

この学則は、2005年4月1日より施行する。ただし、適用は2005年度以降の新生・在校生とする。

附 則（2006年1月27日理事会第71号および2006年3月2日北海道知事届出受理による、授業料減免措置の表記の追加、教育課程および学費改定に伴う一部変更）

この学則は、2006年4月1日より施行し、2006年度以降の新入生・在校生から適用する。

附 則（2007年1月26日理事会第66号および2007年3月5日北海道知事届出受理による教育課程および学費改定に伴う一部変更）

この学則は、2007年4月1日から施行する。ただし、学費改定については、2007年度以降の新入生・在校生から適用する。

附 則（2008年3月28日理事会第61号および2008年3月31日北海道知事届出受理による学校教育法改正、教育課程変更および学費改定に伴う一部変更）

この学則は、2008年4月1日から施行し、2008年度以降の新入生・在校生から適用する。

附 則（2009年1月23日理事会第64号および2009年3月31日北海道知事届出受理による学費改定に伴う一部変更）

この学則は、2009年4月1日から施行し、2009年度以降の新入生・在校生から適用する。

附 則（2009年3月27日理事会第86号および2009年3月31日北海道知事届出受理による教育課程改訂および授業日数変更に伴う一部変更）

この学則は、2009年4月1日から施行し、2009年度以降の新入生・在校生から適用する。

附 則（2010年1月22日理事会第38号および2010年3月3日北海道知事届出受理による教育課程改訂に伴う一部変更）

この学則は、2010年4月1日から施行し、2010年度以降の新入生・在校生から適用する。

附 則（2011年3月25日理事会第63号及び2011年4月22日北海道知事届出受理による、章立て・学籍事項等の整理に伴う変更および納付金の表記の見直しに伴う別表2の変更）

この学則は、2011年4月1日から施行する。

附 則（2012年3月23日理事会第66号および2012年4月4日北海道知事届出受理による、教育課程改訂に伴う一部変更）

この学則は、2012年4月1日から施行する。

附 則（2012年10月26日理事会第18号の入学検定料の改定に伴う一部変更）

この学則は、2012年11月1日から施行する。

附 則（2012年11月30日理事会第30号および2013年4月1日北海道知事届出受理による、懲戒に関する事項の見直しに伴う一部変更）

この学則は、2013年4月1日から施行する。

附 則（2013年3月22日理事会第60号および2013年4月1日北海道知事届出受理による、教育課程改訂に伴う一部変更）

- この学則は、2013年4月1日から施行する。
- 前項の規定にかかわらず、別表1の教育課程表（2012年度入学生に適用）は、2012年4月1日から適用する。

附 則（2016年3月25日授業料等の返還方法の変更に伴う一部変更）

この学則は、2016年4月1日から施行する。

附 則（2017年3月24日教育課程表の変更に伴う一部変更）

- この学則は、2017年4月1日から施行する。
- 前項にかかわらず、別表1教育課程表（2013年度から2015年度までの入学生に適用）は、2013年4月1日から適用する。
- 第1項にかかわらず、別表1教育課程表（2016年度入学生に適用）は2016年4月1日から適用する。

附 則（2019年1月25日入学金改定に伴う一部変更）

この学則は、2019年4月1日から施行する。

附 則（2020年1月24日 教育課程表の変更および学費改定にともなう一部変更）

- この学則は、2020年4月1日から施行する。
- 前項にかかわらず、2020年3月31日に在籍するものについては、なお従前の例による。

別表1（第14条関係）

教育課程表（2017年度から2019年度までの入学生に適用）

教科	科目	1年	2年				3年					
			SP		普通		他大・SP		立命			
			文系	理系	文系	理系	文系	理系	IR	JB	LA	SS
国語	国語総合	4										
	現代文B		2	2	2	2	3	3	3	3	3	3
	古典B		3	3	3	3	2	2	2	2	2	
	国語演習						3					
地歴	世界史A	2										
	世界史B		▲3		▲3		▲3		▲3	▲3	▲3	
	日本史B		○4	○4	○4	○4	○3	○3	○3	○3	○3	
	地理B		○4	○4	○4	○4	○3	○3	○3	○3	○3	
公民	現代社会	2										

	政治・経済		▲3		▲3			▲3	▲3	▲3		
	倫理						▲3					
数学	数学Ⅰ	4										
	数学Ⅱ		4	4	4	4						
	数学Ⅲ							6				6
	数学A	3										
	数学B		2	2	2	2						
	数学演習						3		3	3	3	
理科	物理基礎	2										
	物理			□3		□2		□3				3
	化学基礎	2	△3		△3		△1					
	化学			3		2		3				3
	生物基礎	2					2					
	生物			□3		□2		□3				3
	地学基礎		△3		△3		△1					
	SS物理化学					■1						
	SS化学生物					■1						
	科学実験											2
保健	体育	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3
	体育	保健	1	1	1	1	1					
芸術	音楽Ⅰ	★1	★1	★1	★1	★1						
	美術Ⅰ	★1	★1	★1	★1	★1						
	音楽特講										◇3	
	美術特講										◆3	
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4										
	英語表現Ⅰ	2										
	コミュニケーション英語Ⅱ		4	4	4	4						
	コミュニケーション英語Ⅲ						6	6	4	4	4	4
	コミュニケーション英語Ⅳ											

	ン英語Ⅲ											
	Science English I				1							
	Science English II											2
	スピーチ		2	2	1							
	TOEFL							2	2	2		
家庭	家庭基礎		2	2	2	2						
情報	社会と情報	1										
	総合的な学習の時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
学校	SS課題研究Ⅰ	1										
設定	SS課題研究Ⅱ					1						
	SS課題研究Ⅲ											4
	Global Awareness				1							
	Science Awareness					1						
	課題演習Ⅰ						2	2				
	課題演習Ⅱ						2	2				
	中国語								◇3		◇3	
	フランス語								◇3		◇3	
	ドイツ語								◇3		◇3	
	司法講座									◆3		
	起業家講座									◆3		
	会計士講座									◇3		
	アジア学講座									◇3		
	国際社会							3				
	メディアデザイン										◇3	
	マスコミ特講										◇3	
	日本文学特講										◇3	
	表現特講										◆3	
	観光開発講座										◆3	
	スポーツと健康										◆3	

	課題研究								4	4	4	
特活	LHR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計		35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35

1年次 ★1から1科目選択

2年次 ○4から1科目選択

★1から1科目選択

△3から1科目選択

▲3から1科目選択

□2から1科目選択

□3から1科目選択

■1から1科目選択

3年次 ○3から1科目選択

▲3から1科目選択

△1から1科目選択

◇3から1科目選択

◆3から1科目選択

□3から1科目選択

教育課程表（2020年度以降入学生に適用）

教科	科目	1年	2年				3年					
			SP		普通		他大・SP		立命			
			文系	理系	文系	理系	文系	理系	IR	JB	LA	SS
国語	国語総合	4										
	現代文B		2	2	2	2	3	3	3	3	3	3
	古典B		3	3	3	3	2	2	2	2	2	
	国語演習						3					
地歴	世界史A	2										
	世界史B		▲3		▲3		▲3		▲3	▲3	▲3	
	日本史B		○4	○4	○4	○4	○3	○3	○3	○3	○3	
	地理B		○4	○4	○4	○4	○3	○3	○3	○3	○3	
公民	現代社会	2										



	政治・経済		▲3		▲3			▲3	▲3	▲3		
	倫理						▲3					
数学	数学Ⅰ	4										
	数学Ⅱ		4	4	4	4						
	数学Ⅲ							6				6
	数学A	3										
	数学B		2	2	2	2						
	数学演習						3		3	3	3	
理科	物理基礎	2										
	物理			□3		□2		□3				3
	化学基礎	2	△3		△3		△1					
	化学			3		2		3				3
	生物基礎	2					2					
	生物			□3		□2		□3				3
	地学基礎		△3		△3		△1					
	SS物理化学					■1						
	SS化学生物					■1						
	科学実験											2
保健 体育	体育	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3
	保健	1	1	1	1	1						
芸術	音楽Ⅰ	★1	★1	★1	★1	★1						
	美術Ⅰ	★1	★1	★1	★1	★1						
	音楽特講										◇3	
	美術特講										◆3	
外国 語	コミュニケーション英語Ⅰ	4										
	英語表現Ⅰ	2										
	コミュニケーション英語Ⅱ		4	4	4	4						
	コミュニケーション英語Ⅲ						6	6	4	4	4	4
	コミュニケーション英語Ⅳ											

	ン英語Ⅲ											
	Science English I					1						
	Science English II											2
	スピーチ		2	2	1							
	TOEFL								2	2	2	
家庭	家庭基礎		2	2	2	2						
情報	社会と情報	1										
	総合的な探究の時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
学校	SS課題研究Ⅰ	1										
設定	SS課題研究Ⅱ					1						
	SS課題研究Ⅲ											4
	Global Awareness				1							
	Science Awareness					1						
	課題演習Ⅰ						2	2				
	課題演習Ⅱ						2	2				
	中国語								◇3		◇3	
	フランス語								◇3		◇3	
	ドイツ語								◇3		◇3	
	司法講座									◆3		
	起業家講座									◆3		
	会計士講座									◇3		
	アジア学講座									◇3		
	国際社会								3			
	メディアデザイン										◇3	
	マスコミ特講										◇3	
	日本文学特講										◇3	
	表現特講										◆3	
	観光開発講座										◆3	
	スポーツと健康										◆3	

	課題研究								4	4	4	
特活	LHR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計		35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35

1年次 ★ 1から1科目選択

2年次 ○ 4から1科目選択

★ 1から1科目選択

△ 3から1科目選択

▲ 3から1科目選択

□ 2から1科目選択

□ 3から1科目選択

■ 1から1科目選択

3年次 ○ 3から1科目選択

▲ 3から1科目選択

△ 1から1科目選択

◇ 3から1科目選択

◆ 3から1科目選択

□ 3から1科目選択

別表2 (第38条関係)

(1) 入学検定料

(単位：円)

区分		金額
入学、編入学、転入学	国内会場	15,000
	国外会場	50,000

(2) 入学金

(単位：円)

区分	金額
入学（立命館慶祥中学校出身者以外の者）、編入学、転入学	350,000
入学（立命館慶祥中学校出身者）	196,000

(3) 授業料等（年額）

（2019年度以前入学生に適用）

(単位：円)

名称	金額
授業料	610,000
教育充実費	72,000

(2020年度以降入学生に適用)

(単位：円)

名称	金額
授業料	690,000
教育充実費	78,000

(4) 在籍料 (月額)

(単位：円)

	金額
在籍料	1,000